

化学物質等の爆発・火災危険性評価試験の依頼の手引

爆発・火災事故や災害を防止するためには、扱う物質の危険性を十分把握して作業する必要があります。

当協会では、産業安全に係る業務の一環として、化学物質の火災、爆発危険性についての各種評価試験を実施しています。試験で得られたデータは、工場の爆発・火災事故防止や安全管理における実務に、また「製品安全データシート（MSDS）」等にご利用いただいております。

この手引書は上記の試験依頼の手続等を述べたものです。

1. 試験実施の概要

- (1) 試験の種類 ガス、液体及び固体（粉体、粉じん）の引火性、発火性、爆発性等に関連する各種の試験を実施します。具体的な試験項目は当協会「HP（ホームページ）／性能及び評価試験／適用する規定の第2章 性能及び評価試験 第3条にある別表1」をご参照下さい。

なお、「HP／性能及び評価試験／適用する規定の第2章 性能及び評価試験 第3条にある別表1」に記載のない試験、あるいは依頼者が試験項目を決めかねる場合などでも、ご相談があれば、依頼者の要望に沿った試験項目を選定の上、試験実施に応ずることもできます。

- (2) 試験の依頼手続 試験依頼時に提出するものは次のとおりです。

- 1) 試験依頼用書類（作成要領は 2. 項 参照）
- 2) 試料（提出要領は 3. 項 参照）

- (3) 試験結果の通知

試験が終了すれば、依頼担当者宛に「試験結果書」を送付します。

- (4) 試験料金

各種の試験に対する料金は、「HP／性能及び評価試験／標準手数料」のようになっています。

なお、この規定料金の場合には原則として見積書は発行いたしません。

- (5) 試験依頼の窓口

上記の試験に関連する事項の問合せ、相談、依頼等は下記にお願い致します。

〒350-1328 埼玉県狭山市広瀬台 2-16-26

公益社団法人 産業安全技術協会
技術支援部 危険性評価室

Tel (04)2955-9901, Fax (04)2955-9909

2. 試験依頼用書類の作成要領

(1) 依頼用書類の内訳（各一通，用紙の大きさはA-4版で作成して下さい。）

- ① 試験依頼書 ② 参考資料

(2) 依頼用書類の書き方

(3) 試験依頼書

依頼書は「HP／性能及び評価試験／適用する規定の第5章 依頼申請及び依頼事項の取り消しの手続き 第9条にある様式1よりダウンロードできる「依頼申請書」に従って作成して下さい。この依頼書は依頼事項1件につき1部とします。従って，試験項目が同じでも，試料の種類あるいは状態の異なるものが2種類あれば，依頼申請書は2部必要です。又，1試料で3種類の試験を依頼すると，依頼申請書は3部となります。

- 1) 依頼事項の区分と項目及び細目： 「HP／性能及び評価試験／適用する規定の第2章 性能及び評価試験 第3条にある[別表1](#)」の中の試験項目を記入して下さい。

区分：御依頼の区分をチェックしてください。

項目：「(3)化学物質等の爆発・火災危険性評価試験」等と別表1の項目を記載ください。

細目：「C-12 粉体の爆発特性試験」等と別表1の細目を記載ください。

規格・基準名・細目の内容：「爆発の有無及び爆発下限界(吹き上げ法)」等の別表1の試験項目を記載ください。

- 2) 依頼申請提出品の名称・点数： 試料名は必ずしも物質の化学名を記入しなくても，商品名，記号等でも結構です。また，提出される試料の量を記入して下さい。試料名は，そのまま試験結果書に転記されます。

- 3) その他必要事項： 依頼事項に関する要望、取り扱い上の注意事項、参考事項等を記載してくださいまた，その他の参考資料（MSDS等）を添付される場合には，その資料名を記入して下さい。

- 5) 担当者連絡先： ご担当者様の所属、肩書、氏名、電話番号、FAX番号、E-mailを記載してください。

試験依頼の手続上，又は試験実施のときに必要を生じた場合に、協会から連絡するご担当者が判るようにするためのものです。

尚、様式1に記載されている()内の小文字は説明ですので、削除してP5の例示を参考に記載ください。

② 参考資料

可能であれば、MSDS等安全管理の為の資料の提出をお願いします。

3. 試料の提出要領

試験用の試料を、試験依頼時に依頼用書類とともに、協会の上記「窓口」へ提出して下さい。試料の必要量は、試験項目等によって異なりますので、「窓口」に相談頂ければその都度ご通知いたします。

なお、試験終了後に残った試料は、試験依頼者に返送します。ただし、その送料は試験依頼者の負担とさせていただきます。

また、提出試料に関して「毒性」及び「異臭」の有るものに関しては事前に御相談して頂き、試験が可能かどうかの検討をさせていただきますので御了承下さい。

4. 試験結果書の発行

「試験結果書」は郵送又は信書便で送付しますが、その送料は試験依頼者の負担とさせていただきます。

5. 試験料金の納入方法

試験料金の納入は、試験結果書の送付とともに、請求書を送付しますので、請求書に記載の銀行口座へ振込んで下さい。この場合に、銀行振込の手数料は試験依頼者の負担とします。

なお、領収書の発行は行いませんが、必要な場合にはその旨をお申し越し下さい。

依頼申請書

平成 年 月 日

公益社団法人産業安全技術協会 御中

(申請者) 所 在 地
企業名(機関名)
依頼申請者氏名

印

公益社団法人産業安全技術協会の「依頼試験・技術相談・認証規程」に基づき、下記の依頼事項を申請します。

記

1. 依頼事項の区分と項目及び細目

1) 区分：☐性能及び評価試験、☐技術相談及び支援、☐適合性評価と認証

(別表 1、別表 2 及び別表 3 を参照し、該当する区分の□内に「レ」を入れてください)

2) 項目及び細目

(別表 1、別表 2 及び別表 3 に示す項目の番号と表題及び細目の記号と表題を記入してください。その他の依頼事項の細目は、申請者が表題を定め、記載してください)

項目：

細目：

3) 規格・基準名・細目の内容

(区分「適合性評価と認証」の場合は、指定・希望の規格・基準名、実施が協会外の場合は、希望実施場所等を記載してください。また、細目が「その他」の場合は、依頼事項の内容を具体的に記載してください)

2. 依頼申請提出品の名称・点数

(依頼申請に伴って依頼申請提出品を協会に提出される場合は、提出される資料、データ、試験用機械器具・材料等の名称と点数・数量等を箇条書きに列記してください)

3. その他必要事項

(依頼事項に関する要望、取り扱い上の注意事項、参考事項等を記載してください)

4. 担当者連絡先

(所属、肩書、氏名、電話番号、FAX 番号、E-mail を記載してください)

協会記入欄

依頼申請書受付日	年 月 日	受付番号	
付 記 事 項 (試験付記事項及び依頼事項を現地で実施する場合は旅行命令に関する事項を記載)			

記入例

依頼申請書

平成〇〇年〇〇月〇〇日

公益社団法人産業安全技術協会 御中

(申請者) 所在地 東京都 〇〇区 〇〇〇〇〇〇〇〇
企業名(機関名) 株式会社〇〇〇〇〇〇〇〇〇
依頼申請者氏名 〇〇 〇〇〇 印

公益社団法人産業安全技術協会の「依頼試験・技術相談・認証規程」に基づき、下記の依頼事項を申請します。

記

1. 依頼事項の区分と項目及び細目

1) 区分: ☒ 性能及び評価試験、☐ 技術相談及び支援、☐ 適合性評価と認証

2) 項目及び細目

項目: (3) 化学物質等の爆発・火災危険性評価試験

細目: C-1 粉体の爆発特性試験

3) 規格・基準名・細目の内容

3) 最大爆発圧力・圧力上昇速度・Ks 値(30L 容器法)

2. 依頼申請提出品の名称・点数

粉体サンプルA 500g

3. その他必要事項

マスク手袋着用の事、要冷蔵保存、速報希望、等

4. 担当者連絡先

〇〇製造部 安全課

主任 〇〇 〇〇郎

電話番号 〇〇〇〇-〇〇〇〇

FAX 番号 〇〇〇〇-〇〇〇〇

E-mail 〇〇〇〇@〇〇.〇〇. 〇〇

協会記入欄

依頼申請書受付日	年 月 日	受付番号	
付 記 事 項 (試験付記事項及び依頼事項を現地で実施する場合は旅行命令に関する事項を記載)			